

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

香川県 さぬき市

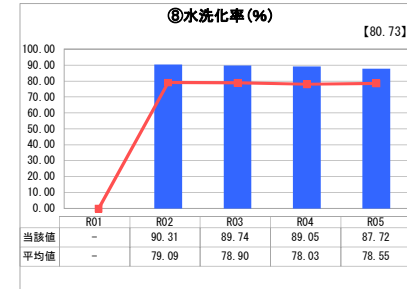
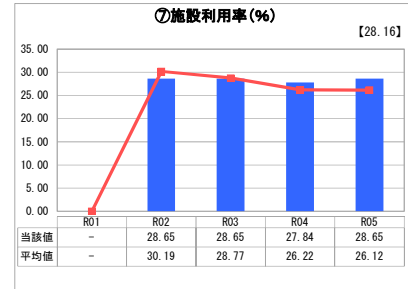
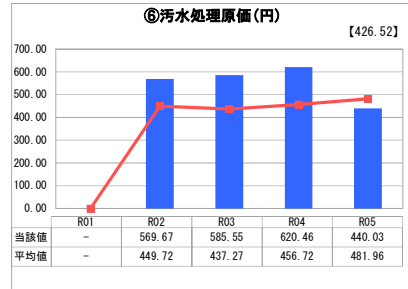
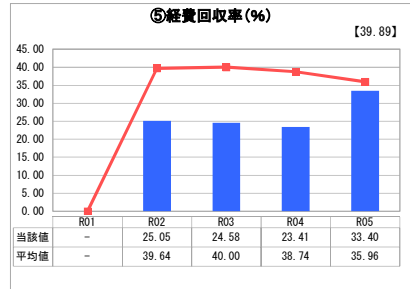
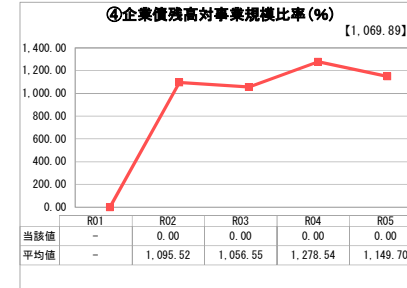
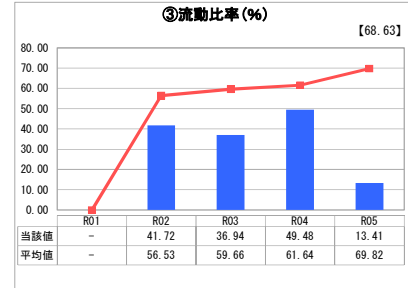
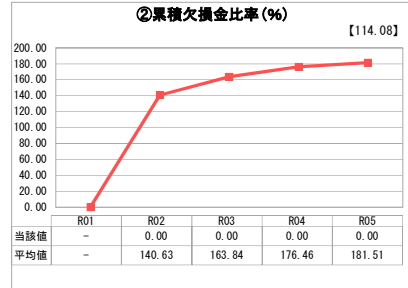
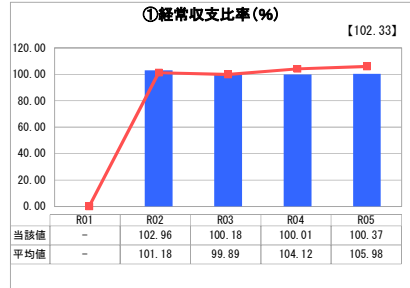
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	漁業集落排水	H2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家賃料金(円)
-	78.01	1.40	98.22	2,750

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
45,108	158.62	284.38
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
627	1.98	316.67

**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率については、100%を上回っているが、一般会計からの繰入金によるものである。

③ 流動比率については、類似団体平均と比べ、大幅に低い数値となっているが、令和2年度まで法非適用企業であったことや、流動負債については、建設改良費に充てられた企業債がほとんどであることから、大きな要因である。

⑤ 経費回収率及び⑥ 汚水処理原価については、本来使用料で回収すべき経費を賄えておらず、一般会計からの繰入金で補填している状況であることから、引き続き経費削減と使用料の確保に努めていく。

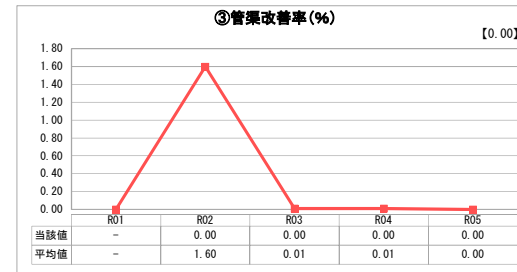
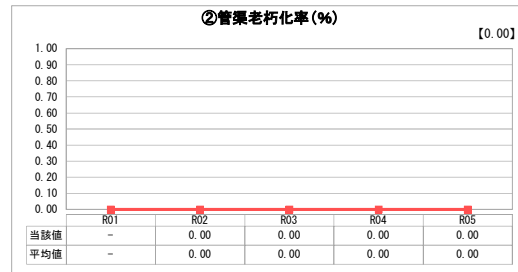
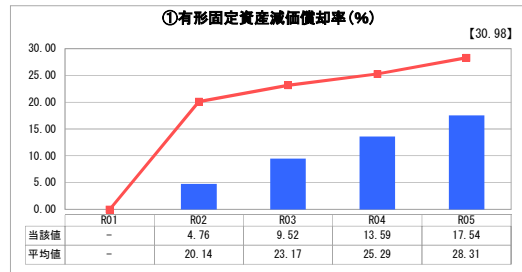
⑦ 施設利用率については、類似団体平均値をやや上回っているものの、全体としては低い数値であり、適切な施設規模を維持するため、施設の統廃合等を検討する必要がある。

⑧ 水洗化率については、類似団体平均と比べ、やや上回っているものの、過疎地域の施設であるため、更なる減少が予想される。

### 2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率については、令和2年度に法適用企業へ移行した際に、それまでの減価償却累計額相当分を控除した数値としたため、類似団体平均と比べ、大幅に下回っているが、実際には、老朽化が進行している施設・設備も多いことから、引き続き、改築更新事業を実施していく。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

本市における経営状況は、人口減少に伴う収入減や老朽化に伴う経費の増加など、決して安定しているとは言えず、過疎地域の施設であることから、大幅に改善することは極めて難しい状況であるが、施設の統廃合を検討するなど、更なる経費削減に努めていくことにより、持続可能な下水道経営を目指す。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。